

「新熊谷プロジェクト」で、「学力日本一」を目指します！

熊谷市教育委員会

熊谷市では、テスト等の一般的な学力検査によって測定できる、いわゆる「知力」だけを学力と捉えていません。思いやりの心などの「徳力」や、走る力、投げる力などの「体力」も広い意味での学力と捉え、知・徳・体のバランスのとれた学力を身に付けます。「知識及び技能」はもとより、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」、いわゆる汎用的能力を育成します。



知 『学校の教で花が咲き』

「子どもたちの学力を伸ばす」

- ・学習内容を明確にした授業
- ・「総合的な学習の時間」を中核としたカリキュラム改善
- ・「子どもと教師、子ども同士が向かい合い、活字を用いた授業」を基本にしながら、ICT機器、1人1台端末を効果的に用いた授業
- ・英語「ラウンドシステム」の考え方を全学年、全教科で実践
- ・「テストで力をつける」という考えのもと、授業等で全国学力・学習状況調査、埼玉県学力・学習状況調査を活用
- ・校内教育支援センター「新くまなびスクール」を全小・中学校に開設
- ・英語指導専門員の訪問指導による教員の資質向上
- ・新くまなびスクール支援員や特別支援教育支援員、日本語指導補助員による多様なニーズに対応した指導



体

「子どもたちの体力を伸ばす」

- ・めあてをもって進んで運動、仲間と学ぶ、喜びあふれる体育授業の実践
- ・HQCシートを活用した生活習慣改善
- ・体育指導専門員の訪問指導による教員の資質向上
- ・アルカス熊谷によるラグビー教室
- ・新体力テストの分析
- ・暑さ対策、消防士を講師にAED講習
- ・歯科保健指導の充実
- ・食育の推進による望ましい食習慣の形成

「生きる力」

徳

「子どもたちの豊かな心を育む」

- ・郷土愛の醸成(熊谷次郎直実・蓮生法師、荻野吟子 権田愛三、斎藤別当実盛 等々)
- ・実生活における道徳の「見える化」
- ・「熊谷の子どもたちは、これができます!『4つの実践』と『3減運動』」
- ・「いじめ撲滅宣言」の推進
- ・生徒指導マニュアルを活用した積極的な生徒指導
- ・命の大切さを学ぶ「生命(いのち)の授業」
- ・インクルーシブ教育、特別支援教育の充実

家庭 『家庭の教で芽を出し』

家庭とのつながり

- ・「熊谷の子どもたちは、これができます!『4つの実践』と『3減運動』」
- ・スマホ使い方宣言、タブレット端末の約束5か条
- ・熊谷通知票で評価材料を各家庭に早くお知らせ

「教育の道は、家庭の教で芽を出し、学校の教で花が咲き、世間の教で実がなる」(明治21年、本市弥藤吾に設立された幡羅高等学校『家庭心得』)

地域 『世間の教で実がなる』

地域との連携

- ・コミュニティ・スクールの推進
- ・放課後子ども教室、学校応援団等
- ・青少年健全育成活動
- ・地域防災教育・民生児童委員

教科横断的でオーセンティックな授業

関連する教科や複数の単元にまたがる学習内容を精選、統合するなど、「総合的な学習の時間」を中核としたカリキュラム改善により、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」、いわゆる汎用的能力を育成します。

【教科横断的な授業】

関連する教科や複数の単元にまたがる学習内容を精選、統合する授業

例 「環境にやさしい熊谷をアピールしよう!」
「環境問題」・・・ごみ処理とその利用【社会】
「まとめる活動」・・・学級新聞を作ろう【国語】

【オーセンティックな授業】

現実社会に存在する、本物の実践に可能な限り近づけた学び

例 40人乗りのバスがあります。140人を運ぶには何台のバスが必要ですか。

$140 \div 40 = 3 \frac{1}{2}$ $3 \frac{1}{2}$ 台のバスが必要!?

生徒指導心得

◎是々非々で

「すずめの学校」と「めだかの学校」とのバランスを!

- ・誰にもわかる授業をし、確かな学力をつけます。
- ・徹底して「かまって」あげます。
- ・いざという時、全員で動きます。
- ・1秒でも早く、プロの手に渡します。

【令和6年度全国学力・学習状況調査の結果】

○限りなく「学力(知)日本一」に近い結果

教科	小学校6年生		中学校3年生	
	国語	算数	国語	数学
全国	67.7	63.4	58.1	52.5
埼玉県	69.0	64.0	59.0	53.0
熊谷市	73.0	67.0	58.0	52.0

平均正答率(%)

【令和6年度新体力テストの結果】

○まさに「体力日本一」の結果

○小学校5年生、中学校2年生男女ともに、全国1位の県の値を超えている。

《項目》50M走、ボール投げ、立ち幅跳び、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、シャトルラン(小)、持久走(中)

《体力合計点》1項目10点満点で記録に応じて得点化した8項目の合計得点を体力合計点という。得点が高いほどよい。

体力合計点(埼玉県の丸数字は全国での都道府県順位)

	小学校5年生		中学校2年生	
	男子	女子	男子	女子
全国	52.53	53.92	41.86	47.37
埼玉県	54.33⑦	56.43⑥	43.52⑨	50.51①
熊谷市	56.96	59.65	46.12	54.76
全国1位の県	56.19	58.17	44.81	50.51

【令和6年度スコア型英語4技能検定「GTEC」の結果】

○4技能とも全国を上回っている。

全国のスコアは、私立中学校を除く全国参考値 各技能210点満点

	聞く技能	読む技能	話す技能	書く技能
全国 中学校3年生	105.0	100.0	99.0	151.0
熊谷市 中学校3年生	110.2	104.0	110.9	163.8
全国との差	+5.2	+4.0	+11.9	+12.8

【「熊谷の子どもたちは、これができます!『4つの実践』と『3減運動』】

7つの項目の合計 (%)

	目標値	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全体	100	85	85	85

ほぼ毎日、朝食を食べる割合 (%)

	目標値	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全体	100	96	96	96

教育研究所では、相談活動を行っています。

1 相談内容

- (1) 勉強や友だちのこと
- (2) 不登校やいじめのこと
- (3) 家庭や家族のこと
- (4) その他、悩みや不安など

2 相談方法と場所

- (1) 面接相談
熊谷市役所6階、教育研究所教育相談窓口
- (2) 電話相談
①教育研究所教育相談窓口:048-524-1111(内線 551)
②熊谷市教育支援センター
さくら教室:048-523-1570

